
日本学校ソーシャルワーク学会

2023 年度年次総会 議案書

2023 年 7 月 15 日 (土)

於：川崎医療福祉大学 (岡山県倉敷市)

<年次総会議事次第>

- 1 開会
- 2 代表理事挨拶
- 3 議長選出
- 4 総会成立の確認
- 5 議案審議 → 議案はすべて承認された。

第1号議案	2022年度事業報告
第2号議案	2022年度会計収支報告
第3号議案	会則の変更
第4号議案	2023年度事業計画
第5号議案	2023年度会計予算
第6号議案	その他
- 6 議長解任
- 7 閉会

第1号議案 2022年度事業報告

<全国大会関係>

- (1) 第16回大会(2022年7月23・24日)を、北海道ブロック会員の協力を得て、「子どもの未来の可能性をひらくソーシャルワーカー子ども・若者が直面する社会的課題に向き合う」を大会テーマに、北星学園大学を拠点にオンラインにて開催した。本大会は200名を超える参加者を集めたほか、北海道特別企画や企画委員会主催の前日企画など、充実したプログラムを実施し、盛況のうちに終わった。
- (2) 第17回大会を2023年7月に中国・四国ブロックの会員の協力を得て、川崎医療福祉大学(岡山県倉敷市)を会場として対面開催にて実施することが決定した。

<研究・活動推進関係>

- (1) 研究奨励補助制度(2023年度分)研究題目の募集及び審査の実施
- (2) 研究奨励補助制度(2022年度分)研究題目の実施報告の監査
- (3) これまでの大会、口頭発表、学会誌掲載論文に関する資料整理

<研修・ブロック事業推進関係>

- (1) 企画委員会
 - ① 第16回全国大会(北海道大会)において、大会事前研修を企画・運営
 - ② 第16回全国大会(北海道大会)の前日企画として、会員限定で実践者/新人研究者を対象としたそれぞれの「研究ラボ」を企画・運営
 - ③ ブロック活動活性化のため、事務局と協働して通帳口座新規開設を進め、運営費管理の統一化を図った。
- (2) ブロック研修会等の開催
 - 2022年6月21日 近畿ブロック研修会@オンライン
「SSW実践スタンダードについて」
 - 2022年8月28日 関東・甲信越ブロック意見交換・交流会@ハイフレックス
「スクールソーシャルワークのスーパービジョンを語ろう」
 - 2022年9月9日 東海・北陸ブロック秋の研修会@オンライン
第1回「ヤングケアラー」を考える
 - 2022年9月23日 中国・四国ブロック交流会@オンライン
「『連携』って!? 連携ってどういうこと?」
 - 2022年10月7日 東海・北陸ブロック秋の研修会@オンライン
第2回「子どもたちの課題と福祉教育 エンパワーメント・アプローチに着目して」
 - 2022年11月13日 東北ブロック大会@オンライン
「ヤングケアラーについて考える」
 - 2022年11月18日 東海・北陸ブロック秋の研修会@オンライン
第3回「高校におけるスクールソーシャルワーク 高校生の自立と自律にどう向き合うか」

- 2022年12月2日 北海道ブロック交流会@オンライン
2022年12月17日 近畿ブロック研修会@オンライン
「改訂・生徒指導提要に関する話題」
2023年1月22日 中国・四国ブロック研修会@オンライン
「『連携』って!? 『連携』から『協働』にむけて!？」
2023年1月30日 九州・沖縄ブロック第14回研究大会
「多発する複雑性トラウマを抱える子ども支援を考える～トラウマイン
フォームドSSW実践のために～」
2023年3月11日 北海道ブロック事例検討会@オンライン

<学会誌編集関係>

- (1) 学会誌『学校ソーシャルワーク研究』第17号の刊行(2022年10月)
- (2) 第18号の企画及び投稿募集(2022年11月末締切)
- (3) 学会誌特集等の充実
- (4) J-STAGEへの学会掲載論文の掲載準備業務(創刊号～第15号)

<広報・会報関係>

- (1) 会報の発行(年2回):第44号、第45号
- (2) ホームページのリニューアル
- (3) ホームページの運営管理:情報更新(随時)、コンテンツの充実

<理事会関係>

- (1) 理事会
2022年度第1回理事会(5月15日/オンライン)
2022年度第2回理事会(7月16日/オンライン)
2022年度第3回理事会(10月9日/オンライン)
2022年度第4回理事会(12月3日/川崎医療福祉大学(岡山県))
- (2) 名誉会員制度の創設に関する検討
- (3) 役員定数及び現行ブロック体制に関する検討
- (4) 会則第4条の5に基づく刊行事業の企画・検討
- (5) 各委員会における活動の充実
- (6) web会議システムの活用・充実
- (7) 国内外のスクールソーシャルワーカー関連団体及び行政機関等との協働・連携
- (8) その他

<その他>

- (1) 日本学術協力財団データベース「学会名鑑」の情報更新
- (2) 各自治体からの公募情報に関する学会ホームページ等での情報周知
- (3) メールを活用した情報配信

第2号議案 2022年度会計収支報告

(2022年4月1日～2023年3月31日)

収入の部			
科 目	予算額	実 績	備 考
入会金・学会費			
1 入会金	90,000	63,000	21名×3,000円
2 年度会費	2,880,000	3,214,000	366名（過年度分含む）
事業収入	50,000	282,410	学会誌販売、全国大会事前研修
前年繰越金	4,897,594	4,897,594	
雑収入	100	24	郵便局利子
寄付	—	200,000	第16回全国大会より
収入合計	7,917,694	8,657,028	
支出の部			
科 目	予算	実績	備 考
I 諸会議費			
1 理事会費	700,000	67,520	第4回理事会のみ対面にて実施
2 事務局会議費	100,000	0	
II 委員会運営費			
1 編集委員会	100,000	117,371	郵送費、英文校閲費、テープ起こし 等
2 企画委員会	100,000	55,980	第16回全国大会事前研修謝金、企画ラボ謝金 等
3 研究委員会	100,000	0	（会議等は全てオンライン開催）
4 広報委員会	100,000	0	（会議等は全てオンライン開催）
III ブロック活動費	700,000	703,080	ブロック会議費、研修会講師謝金等
IV 事務局管理費			
1 印刷費	100,000	52,140	封筒印刷代等
2 ホームページ管理費	200,000	164,800	年間更新管理費、webリニューアル費等
3 郵送費	400,000	323,890	学会誌・会報郵送費等
4 謝金	100,000	29,300	事務局アルバイト人件費
5 システム契約費	200,000	199,090	テレビ会議システム契約費（9ユーザー）/年
6 雑費	150,000	45,183	事務用品（宛名ラベル、印章代等）
V 会報／学会誌刊行関係費			
1 会報印刷費	100,000	107,635	第44号、第45号印刷 等
2 学会誌等印刷費	500,000	500,940	学会誌（第17号）印刷 等
VI 研究大会補助費			
1 第16回大会	200,000	153,360	課題研究分科会謝金等
2 第17回大会	300,000	200,100	大会補助金 等
VII 研究奨励補助	1,500,000	171,197	2023年度採択研究題目1件、SV謝礼 等
VIII 学会誌の電子化	500,000	500,170	J-stage掲載業者委託費（創刊号～第15号）
（上記小計）	6,150,000	3,391,756	①
予備費	1,767,694		
次年度繰越金	—	5,265,272	②
支出総額	7,917,694	8,657,028	①＋②

2023年3月31日現在

第3号議案 会則の変更

(1) 役員定数の変更に伴う会則改定について

日本学校ソーシャルワーク学会会則 新旧対照表

新	旧
<p>(略)</p> <p>第IV章 機関</p> <p>第13条(役員) 本会に下記の役員を置く。</p> <p>1. 理事 15名(うち代表理事1名、副代表理事1名をおく)</p> <p>2. 監事2名</p> <p>第14条(理事及び監事の選任) 理事及び監事は、会員の中から選挙等の方法により選任する。代表理事、副代表理事は、理事会において互選する。</p> <p>第15条(任期及び補充) 役員の任期は、3年とする。役員の再任は妨げない。ただし、理事・監事の任期は、それぞれ最長連続3期までとする。</p> <p>第16条(代表理事) 代表理事は、本会を代表する。</p> <p>(中略)</p> <p><u>附則</u> この会則は、<u>2023年7月15日からこれを施行する。ただし、第15条(任期)の規定については、第6期役員の任期からこれを適用する。</u></p>	<p>(略)</p> <p>第IV章 機関</p> <p>第13条(役員) 本会に下記の役員を置く。</p> <p>1. 理事 12名(うち代表理事1名、副代表理事1名をおく)</p> <p>2. 監事2名</p> <p>第14条(理事及び監事の選任) 理事及び監事は、会員の中から選挙等の方法により選任する。代表理事、副代表理事は、理事会において互選する。</p> <p>第15条(任期及び補充) 役員の任期は、3年とする。役員の再任は妨げない。ただし、任期は、最長連続3期までとする。</p> <p>第16条(代表理事) 代表理事は、本会を代表する。</p> <p>(中略)</p>

第4号議案 2023年度事業計画

<理事会関係>

- (1) 理事会
 - 2023年度第1回理事会 (5月13日/オンライン)
 - 2023年度第2回理事会 (7月14日/川崎医療福祉大学)
 - 2023年度第3回理事会 (10月予定/オンライン開催予定)
 - 2023年度第4回理事会 (12月予定/対面開催予定)
 - 2023年度第5回理事会 (臨時) (3月予定/未定)
- (2) 各委員会における活動の充実
- (3) 国内外のスクールソーシャルワーカー関連団体及び行政機関等との協働・連携
- (4) 行政機関等の各種委員会における学会推薦に関するルールの明確化
- (5) その他

<会員関係>

- (1) 会員数 424 名 【2023年7月14日】
- (2) メール登録の推進及び活用
- (3) web会議システムの効果的な活用の模索

<全国大会関係>

- (1) 第17回大会を2023年7月15・16日に中国・四国ブロックの会員の協力を得て、川崎医療福祉大学(岡山県倉敷市)で対面開催にて実施する。
- (2) 第18回大会は、2024年8月頃に文教大学(埼玉県/東京都)にて対面開催の実施を検討する。
- (3) 現地実行委員会及び企画委員会を中心に、大会企画・運営及びプログラムに関する検討を行う。
- (4) 全国大会専用HPの充実

<研究・活動推進関係>

- (1) 研究奨励補助制度の運営
 - ①研究奨励補助制度(研究期間 2024年度)の募集及び審査
 - ②研究期間 2023年度研究奨励補助制度における研究報告書の点検
- (2) これまでの大会、口頭発表、学会誌掲載論文のアーカイブ化
- (3) 本会の研究の歩み冊子作成

<研修・ブロック事業推進関係>

- (1) 学校ソーシャルワークに関わる研修機会の保障
- (2) 会員への学校ソーシャルワークにかかる研究の質の向上への支援
- (3) 全国大会の支援について

<学会誌編集関係>

- (1) 学会誌『学校ソーシャルワーク研究』第18号の刊行(2023年10月)
- (2) 第19号の企画及び投稿募集(2023年11月末締切)
- (3) 学会誌特集等の充実
- (4) J-STAGE 掲載論文のオープンアクセス化に向けた検討

<広報・会報関係>

- (1) 会報の発行(年2回): 第46号、第47号
- (2) ホームページを活用した広報啓発活動の充実
- (3) ホームページの運営管理: 情報更新(随時)、コンテンツの充実
- (4) リーフレットの改訂

以上

第5号議案 2023年度会計予算

収入の部			
科目	前年度実績	予算額	備考
入会金・学会費			
1 入会金	63,000	90,000	30名×3,000円
2 年度会費	3,214,000	2,880,000	360名×8,000円
事業収入	282,410	50,000	学会誌販売他
前年繰越金	4,897,594	5,265,272	
雑収入	24	100	郵便局等利子
寄付	200,000	—	
収入合計	8,657,028	8,285,372	
支出の部			
科目	実績	予算	備考
I 諸会議費			
1 理事会費	67,520	700,000	旅費
2 事務局会議費	0	100,000	茶代、駐車場代等
3 選挙管理委員会費	—	200,000	会場費、交通費等
II 委員会運営費			
1 編集委員会	117,371	100,000	郵送費、英文校閲費、会議費等
2 企画委員会	55,980	100,000	研修事業運営費、資料作成費、会議費等
3 研究委員会	0	100,000	研究推進事業費、会議費等
4 広報委員会	0	100,000	HP活用費、会議費等
III ブロック活動費	703,080	700,000	ブロック会議費、講師謝金、交通費等
IV 事務局管理費			
1 印刷費	52,140	100,000	封筒印刷代等
2 ホームページ管理費	164,800	100,000	年間更新管理費、ブログ設置費
3 郵送費	323,675	400,000	学会誌、会報等郵送費等
4 謝金	29,300	100,000	事務局アルバイト人件費
5 システム契約費	199,090	200,000	テレビ会議システム契約費（9ユーザー）/年等
6 雑費	45,183	150,000	事務用品（宛名ラベル、コピー用紙等）
V 会報／学会誌刊行関係費			
1 会報印刷費	107,635	100,000	第46号、第47号印刷 等
2 学会誌等印刷費	500,940	500,000	学会誌（第18号）印刷 等
VI 研究大会補助費			
1 第17回大会	153,360	400,000	課題研究分科会謝金、大会専用HP運用費 等
2 第18回大会	200,100	400,000	大会補助金、大会専用HP運用費 等
VII 研究奨励補助	171,197	1,500,000	2024年度研究題目助成、2023年度SV謝礼 等
VIII 学会誌の電子化	500,170	100,000	J-stage掲載業者委託費（第16号）
（上記小計）	3,391,541	6,150,000	①
予備費	—	2,135,372	②
次年度繰越金	5,265,272	—	
支出総額	8,657,028	8,285,372	①＋②

第6号議案 その他

(1) 理事会の改選

第6期理事会の任期満了に伴う第7期理事会改選を2023年度末に実施予定です。
選挙権・被選挙権は、本年12月末までに2023年度までの年会費の滞納がない方が有します。
未納がある方は、早めの納入にご協力のほどよろしくお願いいたします。

(2) 募集案内

①企画委員会：会員限定「研究ラボ」開催のご案内

開催日時 9月23日(土) 10:00~12:00 @オンライン

募集期間 7月19日(月)~8月25日(金)

詳細は、会報第46号(既刊)等を参照のこと

②研究委員会：2024年度研究奨励補助制度 一般研究課題/実践研究課題

(研究対象期間2024年4月~2025年3月)

募集期間 2023年10月1日(日)~10月31日(火)(予定)

③理事会：2024年度開催 第18回全国大会(関東大会) 課題研究(自主企画)

募集期間 2023年秋頃予定(詳細が決まり次第、学会HP及び会報にてご案内します)

以上